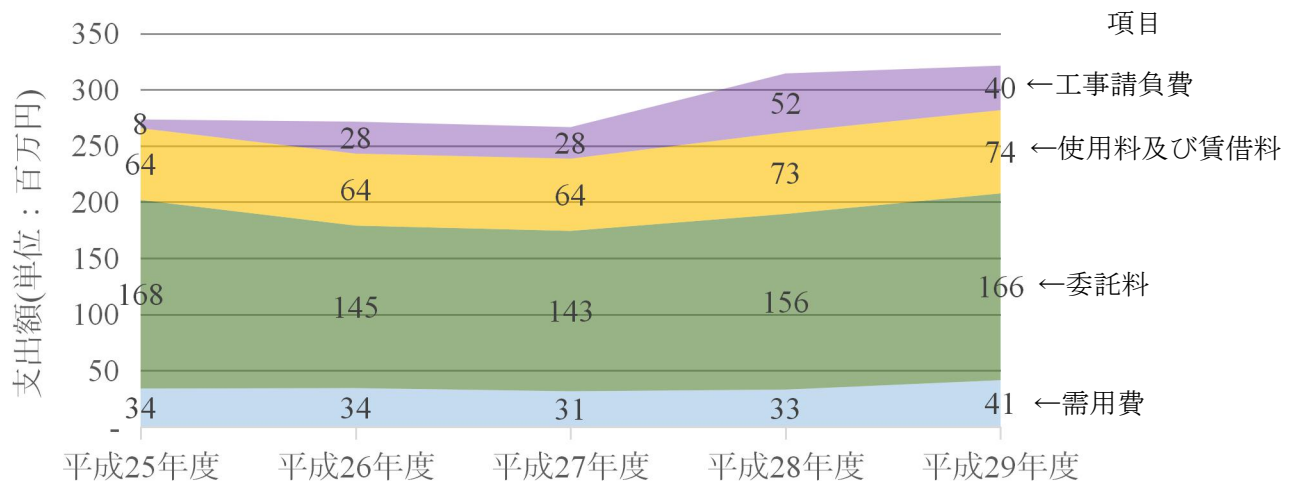


公園管理運営事業の歳出額の変化

歳出の経年変化の特徴として、入札による落札比率の変動もありますが、「工事請負費」で改修等に伴う増、「使用料及び賃借」で公園借地面積の拡大に伴う増、「委託料」で苦情等による樹木のせん定等の増、「需用費」で遊具点検基準厳格化に伴う低ランクの修繕の増がありますが、最低限必要な維持管理費になっており、遊具以外の小規模修繕や清掃等の経費の増額まで至っていません。



図：公園管理運営事業における過去5年の項目別決算額

注1. 新規公園整備や緑化推進に係る経費を除く 注2. 項目の合計で3百万円未満を除く

項目	主な歳出科目(単年度で3百万円以上の科目) 青字は、毎年度支出がある科目
需用費	電気料、上下水道料、修繕料
役務費	(合計で3百万円未満 郵便料、ごみ処理手数料)
委託料	公園等施設点検委託料、公園内・トイレ清掃等委託料、立川公園立川崖線法面防護工事実施設計委託料(H25 約6百万円)、花壇管理等委託料、公園緑地管理整備委託料、砂場砂取替え委託料、シルバー人材センター委託料(管理・清掃ほか)、公園施設長寿命化計画策定委託料(H25 約12百万円)、公園等台帳作成委託料
使用料及び賃借料	土地借上料
工事請負費	高松三北公園改修工事(H26 約8百万円)、立川公園立川崖線法面防護等工事(H26 約12百万円、H27 約9百万円、H28 約13百万円)、公園施設改修等整備工事(H27・H28・H29 各約14百万円)、公園施設園内灯設備改修工事(H29 約16百万円)、公園維持整備工事
原材料費	(合計で3百万円未満 木材等)
負担金補助及び交付金	(合計で3百万円未満 (一社)日本公園緑地協会負担金)